

ちいきづくり部会


1. 今年度の活動目標・目的

「地域の中で障がい者がどのような暮らしができるといいか」  
 …地域包括ケアシステム(障がい問わず)の体制づくりに向けたネットワークの構築  
 (地域との結びつき)・理解の促進・地域の中での役割の検討

2. 部会開催状況

- ① 6月13日(月) 10時～12時 参加者 11名
- ② 8月25日(木) 10時～12時 参加者 9名
- ③ 10月28日(金) 13時30分～15時 参加者 12名
- ④ 12月22日(木) 13時30分～15時30分 参加者 11名

3. 部会の取組、実施内容

取組	実施内容
地域の理想の将来像についての検討	令和3年度に整理した現状の問題点を踏まえて地域の理想像を検討する。 グループワークにて、項目毎に地域の理想の将来像を話し合い、共有。 「今はこの課題があるけれども、将来的にはこういう地域になっているといいな」を整理する。 
地域の理想の将来像の実現に向けた具体的な取組について検討	「理想の将来像」を実現するには、具体的にどのような取組があるといいか・できるといいかについてグループワークにて整理する。
理想の将来像に向けた取組の優先順位の整理と取組主体の整理	「理想の将来像」の実現に必要な「取組」を、項目ごとに優先順位の高低、急ぐかどうかの視点から整理する。

4. 成果

- ・現在の問題点を踏まえながら、大府市が将来どういう地域であることが理想か、という将来像を共通認識として持つことができた。
- ・地域の問題点を以下の6項目(①～⑥)ごとに整理し、項目ごとに取り組めるといいこと(A～W)について検討し、整理ができた。(※別紙参照)
- ・取組の中でも、優先順位の高いもの・急いで取り組むものを整理し、どこが主体となって進めるか検討したことにより、具体的に動けるといい機関が明確になり役割分担を考えやすくなった。

## 5. 課題（次年度以降の実施事項）

項目ごとに出した以下の取組の実施。

項目	取組	どこが動く(対応)できるといいか
こども	①地域の学校の先生とのつながりづくり (意見交換会の実施)	・基幹相談支援センター …学校教育課との相談はすでに実施済み。 …今後、中学校から訪問していきたい。
	①学校内の障がい児との交流の機会を増やす／早い時期からの福祉教育の実施 →小学校中学校ともに、交流の状況等実態把握から。	・期間相談支援センター …上記の中学訪問から始める中で、まずは中学校の実態把握から実施できると良い。
	①放課後クラブの障がい児の受け入れ →現状把握からの必要な取組検討	・こども部会 …現状把握から行う。
地域住民に向けて	①キャッチしやすい情報発信の実施 →大府市のLINEやインスタなど、今ある情報発信のツールを活用。	・大府市 …広報課と相談できないか。
	①地域の中での啓発・交流会の機会作り →地域の中の公共の場に協力を依頼する。(地域の店舗にチラシやポスターを貼ってもらうなど)	
すまい	①地元不動産との関係づくり →不動産団体等への訪問を行い、実情や不動産側の意見等を聞くことから始める。	・大府市 …市が窓口で団体等の方と設定等調整し、基幹相談も一緒に行き、実態把握や不動産側からの意見等伺いながら、関係づくりを行う。
居場所・余暇つながり・情報	①身近な相談の場作り	・地域活動支援センター ・コラビア ・ボアランティア
	①地域の中で選択ができる居場所作り	・社会福祉協議会 …サロンの活用
防災	①自助の強化による災害対策 ②避難時の理解、地域の中での体制づくり →障がい当事者も地域に出ていき発信していくことから始める。	・社会福祉協議会◎ + 自治会○
介護者等支援者・人材確保	①安定的なヘルパーの確保(補助制度等の検討)	・くらし部会 …今年度、人材確保育成について検討中
	①ボランティアについて ・安定的なボランティアの確保 ・有償ボランティアの仕組みづくり →ポイント制などの仕組みや地域(学校や学生含む)を巻き込んだアプローチ、働きかけを行う	・社会福祉協議会+ . . . . .

①こども

- A 放課後クラブの障がい児の受け入れ
- B 学校内の障がい児との交流の機会を増やす・早い時期からの福祉教育
- C 子どもを持つ親同士の交流の場作り
- D 障がい児の児童老人センターの利用の機会作り
- E ヤングケアラーへの対策
- F 中学卒業後のフォロー体制作り
- G 地域の学校の先生とのつながりづくり（意見交換会の実施）

②地域住民に向けて

- H 地域の中での啓発・交流の機会作り
- I キャッチしやすい情報発信の実施
- J 地域の催し物への参加の機会を増やす
- K 地域住民参加型のイベント企画（主催側として）

③すまい

- L 地元不動産との関係づくり
- N 地域の中のサポーターづくり
- M 物件探し時のマッチング・空き家の活用の実施

④居場所・余暇・つながり・情報

- O 地域の中で選択ができる居場所作り
- P 身近な相談の場作り
- I キャッチしやすい情報発信の実施

⑤防災

- Q 災害対策、自助の強化
- R 避難時の理解、地域の中での体制づくり
- S みんなにとってやさしい避難所運営づくりに向けた取組

⑥介護者等の支援者・人材確保

- T 安定的なボランティア確保
- U 有償ボランティアの仕組みづくり
- V 資格取得のための補助制度
- W 支援者(ボランティア)が地域の中で集まることができる機会作り